

# 「第16回 鴨叡会・生命分子化学科セミナー」

## ◆講師◆

津本 浩平 教授  
東京大学 医科学研究所

## ◆演題◆

蛋白質相互作用の熱力学と創薬

## ◆日時◆

平成25年11月6日(水) 16:10~17:10

## ◆場所◆

図書館視聴覚室

創薬において、蛋白質相互作用の熱力学情報の重要性が再認識されつつある。本講演では、表面プラズモン共鳴法、熱量測定から得られる熱力学情報と構造情報を組み合わせることによる、効率よい低分子スクリーニングとバイオ医薬品設計について、現状と今後を議論する。

## ◆連絡先◆

生体物質化学研究室 高野和文  
takano@kpu.ac.jp, 075-703-5654